

平成31年度 地域医療介護総合確保基金事業(医療分)

健康福祉部

31年度予算案	1,370,204千円(基金繰入金:1,370,204千円)
30年度予算額	1,043,519千円(基金繰入金:1,043,519千円)

1 趣旨

地域において効率的かつ質の高い医療提供体制及び地域包括ケア体制を構築するため、必要な施設・設備の整備や人材の確保・養成を図る。

2 事業概要

(1) 対象(実施)事業

I 病床機能分化・連携推進事業

- ・医療情報連携のための地域医療ネットワーク構築の経費を助成
- ・健康・医療・介護のレセプトデータ等の分析基盤を構築し、県施策の推進等に係る基礎分析等を実施
- ・回復期病床への転換や医療提供体制が脆弱な分野を強化する医療機関の施設整備等を支援
- ・在宅医療や看取りを実施・支援している医療機関及び当番制による在宅看取り体制を構築・運営する郡市医師会を支援
- ・医師確保の取組の総合的な実施により、地域の拠点病院への医師の集約に努め、拠点病院が医師不足病院を支援するネットワークを構築

II 在宅医療推進事業

- ・訪問看護師の資質向上研修や相談等の支援窓口を設置
- ・訪問診療・看護に必要な医療機器等の整備を支援
- ・精神障がい者や関係者からの緊急の相談に対応する窓口を設置

III 医療従事者確保事業

- ・医学生修学資金貸与者等のキャリア形成や産科医等に支給する手当に対し支援
- ・訪問看護師が医師の判断を待たずに行える特定行為の研修受講に係る経費に対し支援
- ・定年退職者など豊富な経験を有する看護職員(プラチナナース)の再就業に向けた研修やマッチングを実施
- ・看護師養成所の施設整備・運営費に対し支援
- ・医療従事者の勤務環境改善のための施設・設備整備に対し支援

(2) 補助事業に係る補助率

ソフト事業1/2以内又は定額、ハード(施設・設備整備)事業1/3以内

3 平成31年度予算案

単位:千円

事業区分	計
I 病床機能分化・連携推進事業	687,604 (360,657)
II 在宅医療推進事業	34,310 (134,869)
III 医療従事者確保事業	648,290 (547,993)
計	1,370,204 (1,043,519)

(下段は平成30年度予算額)